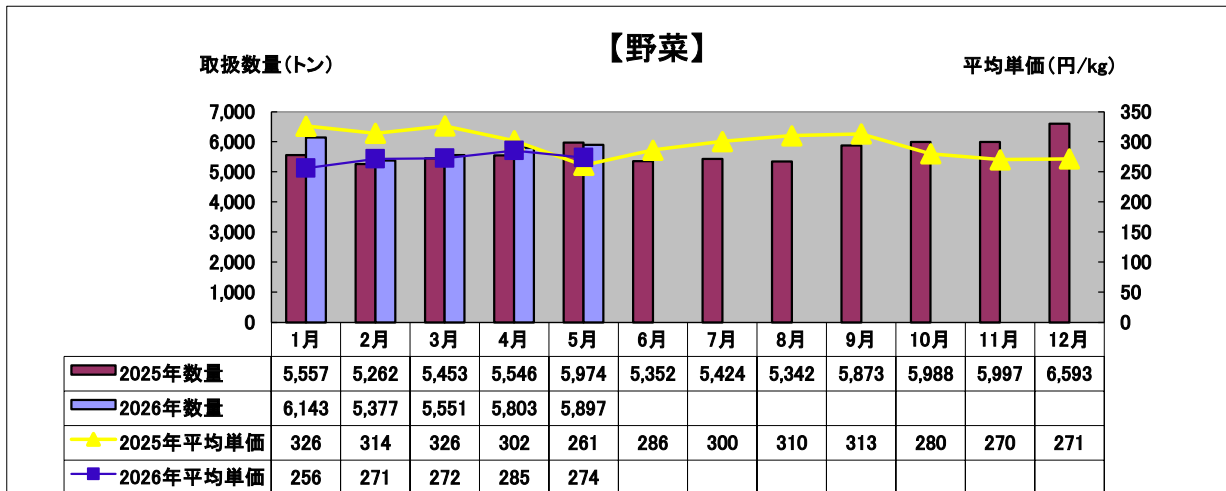
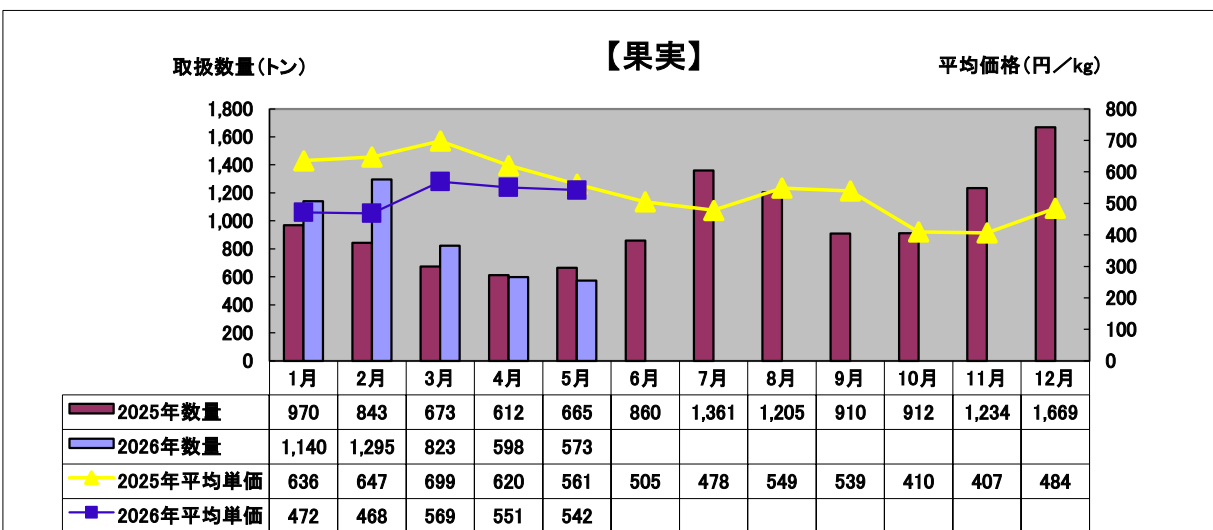


## 令和8年(2026年)5月 青果部種類別市況



キュウリ、玉ねぎ、馬鈴薯は潤沢な入荷があった。  
 トマト、ブロッコリ、ナスは前倒し出荷となり、端境期が生じ前年よりもやや高かった。  
 玉ねぎは昨年高値であったため、輸入品が増えた。  
 全体として数量は横ばい、平均単価はやや高く推移した。

前年比 数量99%、平均単価105%でした。



果物全体として数量は減少、平均単価は安やくなった。

前年比数量86%、平均単価97%でした。